



涼風の 曲がりくねって 来たリナリ (小林一茶)

今日で一学期が終わりました。オリエンテーション合宿から始まった一年生も気づけば4か月が経過しました。一度立ち止まって、自分自身を振り返ってみましょう。

5分前行動、提出物の締め切りは守れていますか。授業の号令、挨拶、しっかり声を出していますか。周囲の様子が見えていますか。

時間はすべての人に等しく存在し、確実に進んでいきます。今の自分の積み重ねが将来の自分です。夏休みは長いけれども限りがあります。日々の惰性に流されず、しっかりと自分と向き合い、充実したものにしてください。ただしくれぐれもケガのないように。皆さんの頑張りに期待しています。

少し遅くなりましたが、先月の西陵祭の感想をいくつか紹介します。



予選で敗れたけれど、敗れたことで色んなクラスの

合唱をちゃんと聞けたし、とてもいい経験になった。モザイクアートは、たった7色しか使っていないのに、完成したのを見ると見事に鮮やかな一枚の写真になっているのを見て、とても感動した。黄青黒緑白赤水色を使い分けて塗るのはとても大変だったが、達成感を感じたり、仲間と協力して作ったりして楽しかった。
(1組)

僕はある大きな失態を犯しました。それは食券を購入しなかったということです。「わざわざ食券販売の時間まで待つ必要なんてない。」この安易な考えが後に大きな後悔になろうとは…。

昼食の時間がやってきて、友達は皆、出店に直行していきました。僕も暇を持て余し、ついて行くことにしました。しかしそこには長蛇の列が……。やっとのことで焼きそばを買った後、陽射しが強い中庭で昼食をとることになりました。ついてきたお礼として友達が焼きそばを少しだけくれました。その1口で疲労、暑さ、ストレスなど全てが消えた気がしました。その味で幸福感で満たされている傍ら、食券を買わなかった自分の不甲斐なさを痛感しました。1時間待つでも食券を買うべきだった、この焼きそばにはそれだけの価値があると思いました。それと同時に、来年の西陵祭では絶対にこのような失態を犯すまいと心に誓いました。(2組)



私が合唱を通して学んだことは、団結すること、クラスが1つになることの大切さです。最初はあるともソプラノもバラバラでまったくできていなかったのですが、何がきっかけかはわからないけれど全体にやる気生まれ、男子は声量が上がり迫力が出て、女子はより丁寧に歌うことができてきました。この時、初め

てクラスが1つになりしっかり団結することができているなと感じました。西陵祭で皆と「奏」を歌うことができるとてもうれしかったです。3組の皆だからこそ素敵な「奏」を歌うことができたので、皆に感謝したいです。(3組)



合唱本選に出られなくて残念だったけれど、他のクラスの歌を聞いて、声の大きさや迫力がすごかったことが一番印象に残りました。三年生の劇はすべて魅了されてしまい、自分たちも三年生になったら今年の劇を目標にしたいと思いました。有志ステージは司会の三人組のお芝居がおもしろくて、テレビを見ている気分になり、ダンスはカッコよくて、歌はLIVEに行っている気がして楽しかったです。

来年は、二年生で色んなものを準備して、先輩や後輩を驚かして楽しめるような出し物にしたいと思いました。そのためには、一年生の時から友人関係やリーダーシップを大事にしていけないといけないと思いました。西陵祭を通して思ったことは、ただ楽しむだけではなく、他の人たちももっと楽しめるように盛り上げることが大事だと思いました。来年はさらに良い行事にしていきたいと思います。(4組)



とても緊張したけれど、本選に出場できて、本番で最高の合唱ができたのでよかったです。朝練や放課後連でもしっかり歌えました。5組はクラス替えがないので、その団結力を生かして来年度の合唱コンクールは今年以上の合唱ができるように頑張りたいです。

「モザイクアート」は、1年生全員で力を合わせていい作品を作り上げることができたので良かったです。

劇や有志も色々なものがあって面白かったし、2年生の展示や模擬店もすごくよかったです。来年度は、自分たちももっと色々なことをしていくと思うけれど、皆で協力して頑張っていきたいと思います。

(5組)



夏季休暇にむけて

鴻谷文夫

27回生のみなさん いよいよ長い夏季休暇に入ります。学年集会でも言いましたが、高校生活を有意義にするためには、3C大作戦の実行です。

チャンス（機会）にチャレンジし、自分自身をチャレンジする。これの繰り返しですよ。

この夏、何か1つでもいい、チャレンジしましょう。部活動を1日も休まず頑張る！毎日1時間は勉強をする！毎日英単の勉強をする！それが自信になります。

ちなみに私の場合は、大学4年間、毎日採用試験の勉強を30分は最低しました。毎日ですよ。大晦日も正月元旦も、大学の部活の飲み会があってもやりました。これが私の最大のチャレンジでした。結果は、裏切りませんでした。